

No Lifting通信

VOL3

2026

9月

今月も委員会で、教育・福祉用具の管理・職場環境の改善について話し合いました。日々のケアに関わる内容ばかりですので、ぜひご覧ください。

お知らせ

各部署にヒヤリハットボードを掲示しています。12月に回収予定です。
腰痛に限らず、体に負担のかかりそうな場面・環境など気づいたことがあれば、いつでも付箋に書いて貼ってください。

リスクアセスメント

外来治療時に使う足台を見直しています。軽くて持ちやすい市販品を試用中です。良ければ導入を検討します。

アセスメント部門

改訂したアセスメントシートの試行が9月から始まりました。使ってみて感じたことがあれば、ぜひリンクスタッフまでお寄せください。

福祉用具部門

- ・スライディングシート・横移乗ボード、スライディングボードに関する点検を月1回開始しています。
- ・2階・5階の横移乗ボードを新しいものに入れ替えました。水回りで使ったボードは、週1回しっかり分解して乾かしましょう。
- ・「安らぎの間」用の横移乗ボードを手作りしました。
- ・ベッドの台帳整備も進行中。業者による点検で、製造年やメーカーなどの情報を管理表にまとめていきます。

教育部門

9月9日に、リンクスタッフの「寝返り・起き上がり」実技テストを行いました。16名が参加し、起き上がりは7割弱、寝返りは約半数が合格しました。



対外活動

ノーリフティングの体制づくりや認定制度、地域の推進協議会（ネットワーク）について、市と協議を進めています。委員の1名が、ノーリフト協会主催の研修(約1ヶ月・Zoom)を修了し、ノーリフトケアコーディネーターの資格を取得しました。



院内の腰痛罹患率

61.7%

令和7年12月時点



ノーリフティング 当院の取り組み

5分紹介動画

ノーリフティングとは

単に「持ち上げない」ケア技術ではありません。働く現場に潜む腰痛等のリスクを減らし、心身に過度な負担をかけない環境をつくることで、働く人だけではなく地域に暮らす一人ひとりの安全と健康を守る考え方です。ノーリフティングケアは、この考えをもとにした「持ち上げない」「抱え上げない」「引きずらない」介助する側にも、受ける側に安全で安心なみんなにやさしいケアのことです。